

令和2年度 森林環境譲与税の使途について（伊賀市）

事業名	事業費 (千円)	内容	実施面積等	総括
未整備協定林整備調査業務委託	4,609	市、森林所有者及び林業事業者で環境林として協定を締結しているが未整備となっている山林の適正な管理を目的とした間伐施業を行うための調査業務を行った。	標準地調査 108.14ha	令和2年度は、令和元年度と同様に未整備協定林の整備事業及び境界明確化事業を実施したことに加えて、伊賀市の山の管理を計画的に進めるため、行政及び林業事業者等（川上・川中・川下）により伊賀市未来の山づくり協議会を立ち上げ、森林の整備方針案を策定した。令和3年度も継続して未整備協定林の整備と境界明確化を推進するとともに、伊賀市の森林整備方針を策定し、森林経営管理制度のモデル地区において制度推進を進める。また伊賀市未来の山づくり協議会において、森林整備・人材育成・担い手の確保・木材利用の促進や普及啓発の取組を進める為各部会事業を行う。
伊賀市未来の山づくり業務委託	3,021	森林整備・人材育成・担い手の確保・木材利用の促進や普及啓発の取組を進めていくことを目的として伊賀市未来の山づくり協議会事業を実施した。		
未整備協定林整備業務委託	7,480	市、森林所有者及び林業事業者で環境林として協定を締結しているが未整備となっている山林の適正な管理を目的とした間伐施業を実施した。	間伐施業 21.02ha	
森林境界明確化事業補助金	9,630	森林境界明確化等の地域活動を行う者が、市との協定に基づき行う森林境界明確化に要する経費を補助した。	境界明確化 214ha	
森林環境譲与税基金積立金	31,489	森林経営管理制度を進めていく上での伊賀市の森林環境整備の基本方針策定後に実施する森林整備の為に基金を積立した。		
合計	56,229			